

町の人口と世帯

平成2年2月1日現在
 男 7,078人(-7)
 女 7,231人(-10)
 計 14,309人(-17)
 世帯数 3,433戸(+5)

2月号
 No. 355

玉造

たまつくり



あっ！この絵だ

(公民館まつり、絵画展より)

玉造町の「鯉こく缶詰」をPR

—東京ドーム・ふるさとフェア'90—

全国47都道府県の物産と観光情報などを集めた「東京ドーム・ふるさとフェア'90」が、1月19日～21日までの3日間東京ドームで開かれました。玉造町も参加し、「鯉こく缶詰」を展示し、大いに玉造町の特産品をアピールしました。

ふるさとフェア'90の「ふるさと創生」コーナーに、茨城県から牛久市とわが町が選ばれて参加したもので、町商工会青年部が中心となりエシヤレットや納豆などを無料配布し、喜ばれました。

開催3日間に延べ35万人もの入場者があり、20日には坂本町長自らが玉造町の売りこみに一役買いました。



▲ふるさとフェアの様子

▶坂本町長もPRに二役

ふるさと創生 基金

ふるさと創生事業を行うための基金として四百万円を設けました。



観光の拠点づくりを目ざして行っている霞ヶ浦護岸堤への桜の苗木植栽では、昭和六十三年度にソメイヨシノを六、百本植えました（護岸堤に二百本、町民運動場に二百本、

昨年夏三回にわけて「健康づくり優良町村視察研修」を行いました。健康づくりこそ町づくりの基本——との観点から、町の保健協力員さんを中心に行ったもので、その内容については昨年の「広報玉造八月号」に詳しく紹介したとおりです。

町の商工会青年部が中心となり製品化された「鯉こく缶詰」（鯉こころ）は、現在好評を博しています。この「鯉

総数で五千本を
予定

国から交付された一億円の使い方は、昭和六十三年度に二千万円、平成元年度に八千万円に分けて事業を進めるよう指定されているため、町ではできるだけ継続して有効に事業を行っています。

浜野球場に百本、その他百本）平成元年度も引き続き行い、最終的には五千本の苗木を植栽する予定です。

▼沢内村視察（7/7、参加者百五人）
▼甘楽町視察（7/16、参加者五十八人）
▼石下町視察（8/6、参加者二十九人）
また、母子保健指導車一台を購入し、保健婦の訪問指導などに利用しています。

観光パンフの
作成

以前作成した町の観光パンフレットが、現在の状況にそぐわなくなったことから町では新しいパンフレットを一万部作成し、町を訪れる方や視察される方々に配布しています。このパンフレット作成を、ふるさと創生事業として行いました。

生命尊重の村

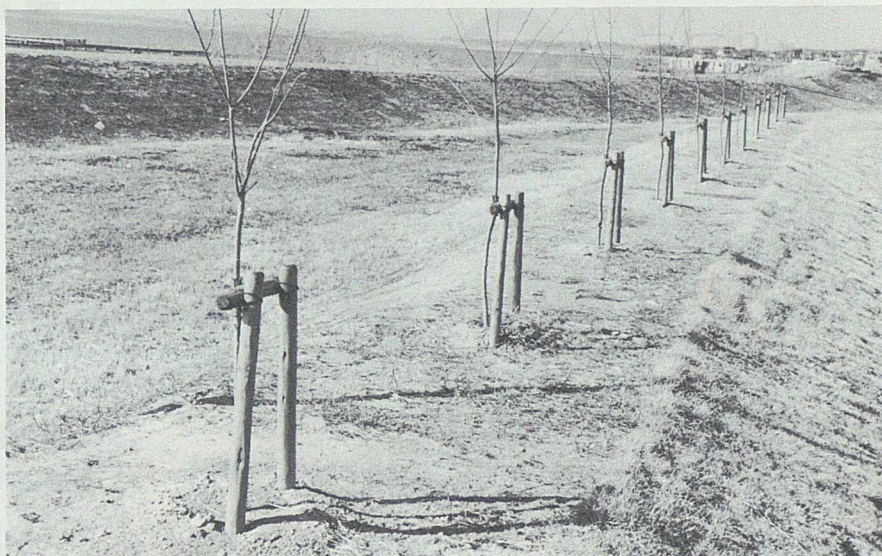
「沢内村」を視察

「鯉こころ」へ
助成

ふるさと創生・一億円の使いみち

桜苗木の植栽・健康づくり・
鯉こく缶詰助成・観光パンフ
作成などに

「自ら考え自ら行う地域づくり」として、国から全国の市町村に一律に一億円が交付された『ふるさと創生事業』では、玉造町でも町民の皆さんからアイデアをお寄せいただき、検討した結果①湖畔等への桜の植栽②健康づくり③特産品への助成④観光パンフレット作成⑤基金——を行っています。



高須の護岸堤へ植えたソメイヨシノ

「ふるさと創生」の起爆剤としての地域づくり事業。竹下内閣が提唱した一村一億円事業をどのように生かしていくかは、結局のところ各地域の「知恵」と「決断」にかかっています。

事業数にして七千九百九十五事業で、その内訳は「まちづくり推進などの活性化」が最も

具体的には農村における後継者の人材育成事業、地域PRのためのイベント開催や地域イメージづくり事業などが目立っています。

自ら考え自ら
行う地域づくり

多く、次いで「地域経済の活性化」「地域文化の振興による活性化」の順となっています。

事業の手順を含め、すべてそれぞれの地域で自主的に判断して進めることが基本で、ふるさとを地域住民の知恵、コンセンサス、決断によって充実させていくことに特色があります。

意見が合うこと
合意

第一回臨時議会

平成二年第一回臨時議会が一月十六日開かれ、提出された五議案がすべて原案どおり可決されました。議案の内容は次のとおりです。

▼町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正
報酬月額や会議費用弁償などが改められました。
▼町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条

例の一部を改正

町長、助役、収入役の給料月額が改められました。

▼町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正
教育委員会教育長の給料月額が改められました。

▼一般会計補正予算について
歳入歳出予算の総額に、それぞれ一千七百万円を追加し、予算の総額が歳入歳出それぞれ三十六億七千七百二十万八

千円となりました。

歳出のうち主なものは、コミュニティ助成事業補助金の二百万円増額、豊かな村づくり事業費として研修施設設置事業の二千九百万円増額、公園整備事業の三百万円増額などです。

▼国民健康保険事業特別会計補正予算について
歳入歳出予算の総額に、それぞれ九十六万六千円を追加し、予算の総額が歳入歳出それぞれ九億四千二百六十九万二千円となりました。

歳出の内わけは、高額療養費を増額したものです。

第二回臨時議会

第二回臨時議会が二月五日開かれ、提出された二議案がすべて原案どおり可決されました。議案の内容は次のとおりです。

▼特防玉造町道一号線舗装工事変更請負契約について
契約の金額及び工期が次のように改められました。
○契約の金額：三千六百九十七万七千円→三千九百二十四万三千円に。

こうした運動を進めるために、現在十七人の構成により「玉造町構造政策推進会議」が設けられています。松金さんは、そのなかで指導員として、農家間のあつせん仲介や集落リーダーの育成、その他さまざまな相談等に尽力されています。さらに、今後の活躍を期待いたします。

松金勇さんが構造政策指導員に

農家間のあつせん仲介・リーダー育成に尽力



新宿の松金勇さんが、構造政策指導員として活躍されています。昨年十一月に坂本町長より委嘱を受けたもので、鹿行管内でもことしより各町村一名ずつが選ばれた本格的な活動が始められました。いま、国と県と市町村が一体となった構造政策推進運動が、昭和六十一年度から行わ

山口・代々城両氏が受彰

「茨城県植物防疫協会・農林航空事業三十周年記念大会」が、一月二十六日に水戸合同庁舎で行われ、玉造町から山口浩さんと代々城一成さんの二人が表彰を受けました。いずれも、病害虫防除に対する功績が認められ、茨城県植物防疫協会会長賞を受賞したものです。

井上長者は存在した？

よみがえるか、古の館遺跡

以前から、かつて存在したと伝えられていた「井上長者館跡」の発掘調査が、昨年十二月十四日から行われ、調査の結果、館の堀の存在が確認されました。井上長者が実在していたのかどうか、まだ詳しいところまでは確認できませんでしたが、発掘により須恵器や土師器の片が数十点出土したことで、今後への大きな期待がふくらみました。町教育委員会では、今回の調査を手がかりにさらに一歩ふみこんだ本格的な調査にもつていければと考えています。

文化庁の補助をうけて行われた今回の調査には、専修大学考古学会の岩松和光先生が担当。調査には、町の文化財保護審議会委員や地元の方々の協力。調査が終了した一月二十七日には、調査結果の報告をかねた現地説明会が行われ、玉川小学校の五・六年生がつめかけ、よみがえった

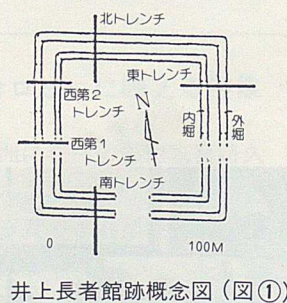
一枚の航空写真
手がかりに

「井上長者館跡」は、西蓮寺の東方約二キロメートル、北浦村と町域を界する通称「開拓道路」（県道芹沢・麻生

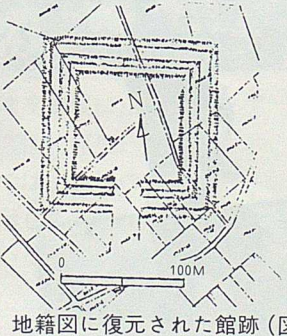
線）沿いの、開墾により切り開かれた畑地の最高地に立地しています。この遺跡は、昭和三十七年（一九六二）の地籍調査の際に撮影された一枚の航空写真によって、その存在が明らかになり、当時から注目を集めていました。一枚の航空写真には、四角くめぐる二本の堀（黒い部分）とその内外を取り囲む土塁（白い部分）の存在がくっきりと浮かびあがり、さらにその外部へ同軸方向へ延びる溝状の遺構の存在も写っていました。

五本のトレンチで
堀の存在を確認

今回の調査では、郭の各辺に直行する五本のトレンチ（試掘溝）を掘ることにより、



井上長者館跡概念図（図①）



地籍図に復元された館跡（図②）

東西南北各辺で二重にめぐる堀の存在がわかりました。長年にわたる耕作あるいは自然の風化作用によって、土塁は失われていたが…。

西第一トレンチ（図①参照）では堀が検出されませんでした。ところが、そのことは、この部分が郭の内と外を結ぶ陸橋であったことを意味しているとのこと。井上長者館跡は、こうした陸橋で結ばれたより広範囲な遺跡の中核的な存在であったらしい。

調査は、航空写真から地籍図に復元された郭の図（図②参照）を手がかりに、トレンチの設定、発掘、調査の記録、現況図の作成といった作業で進められましたが、「井上長者館跡」が何世紀頃のものなのか、その成立に至った時代背景はどのようなものだったのか——今後の整理作業等が注目されるそうです。



「この穴は何なのか」とのぞきこむ児童たち



玉造町高校生会が出題。約50人が参加。はたして君の成績は？（クイズ／君は知識人）



「おかあさん、この花かわつてるネ！」（生花展）

「映画はじまるから前の方に座らないとよく見えないワヨ！」人気のアニメ『魔法の宅急便』には、ごもたち二百人が集まった。
（優良映画会）



「はりはり手芸」と題して、紙ぎらと千代紙を使って小物入れをつくりました。お母さんとの共同創作もバッチリでした。
（親子の広場・手芸）



「わたしよりいもうとだなア！」
（小・中書初め展）



牛乳パックを利用したリサイクルのかわいい小箱と軍手を使って、リフォームした手づくりの人形が展示。バザーも行われました。
（生活大学展）

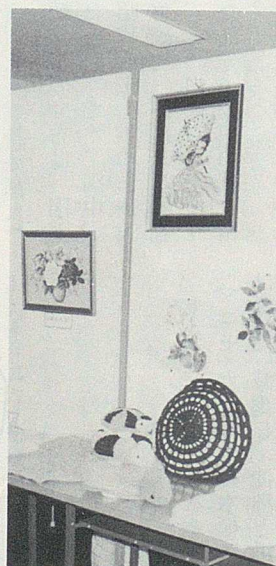


庁舎ロビーに映える塑像

沖洲に在住の彫塑家宮路久子さんより、「3歳・夏」と題する女の子の塑像が町に寄贈されました。

この作品は、4年前に宮路さんのお子さんをモデルに制作したもので、2年前の二科展茨城支部展に出品されたブロンズ像の原型。

町では、役場の玄関ロビーに展示して、訪れる皆さんに見ていただくことにしました。

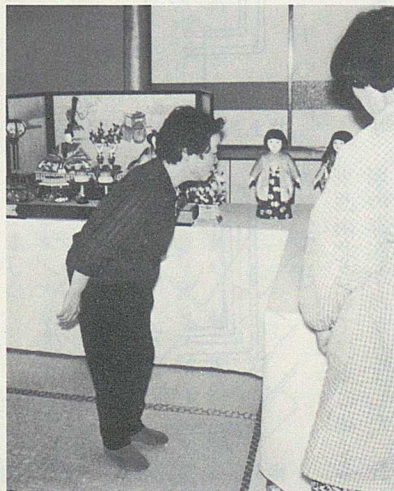


（手芸展）

公民館まつり

カルチャーの気分は。。。

1月27日～29日の3日間、玉造町中央公民館で『公民館まつり』が開かれました。公民館教室の受講生が、それぞれの作品を発表すると同時に、文化の香りにふれてもらおうとの趣旨で開かれたもので、ことしで9回目。催しものをスナップで追ってみました。



「ほっ、よくできてるワネー！」
（木目込人形展）

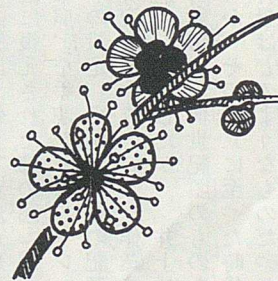


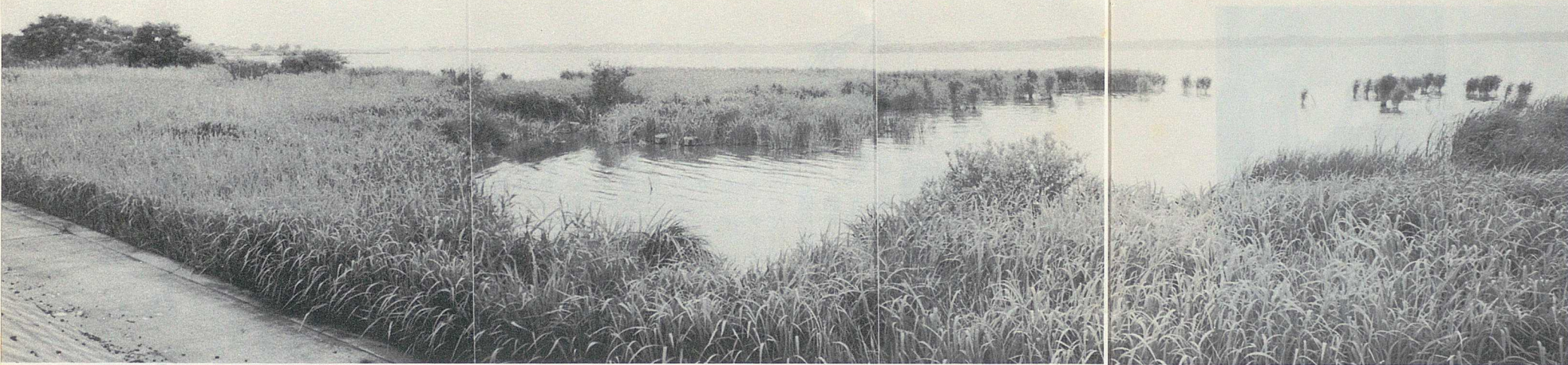
“20歳、は責任と自覚への出発だ！”

～ 新成人のつどい ～

二十歳を祝う「新成人のつどい」が、成人の日の一月十五日に玉造町中央公民館で開かれました。つどいには新成人と招待者合わせて二百人が参加。
新成人を前に坂本町長は「九十年代を迎えて、二十一世紀という輝かしい未来を間近に控え、郷土玉造の限りない発展を支えていくのは若い皆さんの力だ。きょうを契機に明日の町の担い手として飛躍されたい」と祝辞。
これに答えて新成人の山崎浩明さんは「今日より成人と

しての自覚と責任ある行動をとっていききたい」とお礼の言葉を述べました。
式典では、二人の新成人より感想発表があり、小畑繁さんは「新成人としてはじないよう努力していきたい。きょうから新たな覚悟の始まりだ。高塚邦子さんは「初心忘るべからず。責任ある社会人として、たゆまぬ努力を重ねていきたい」と、それぞれ二十歳にかける意気込みを述べました。





昨年七月十日撮影の浜の水生物帯

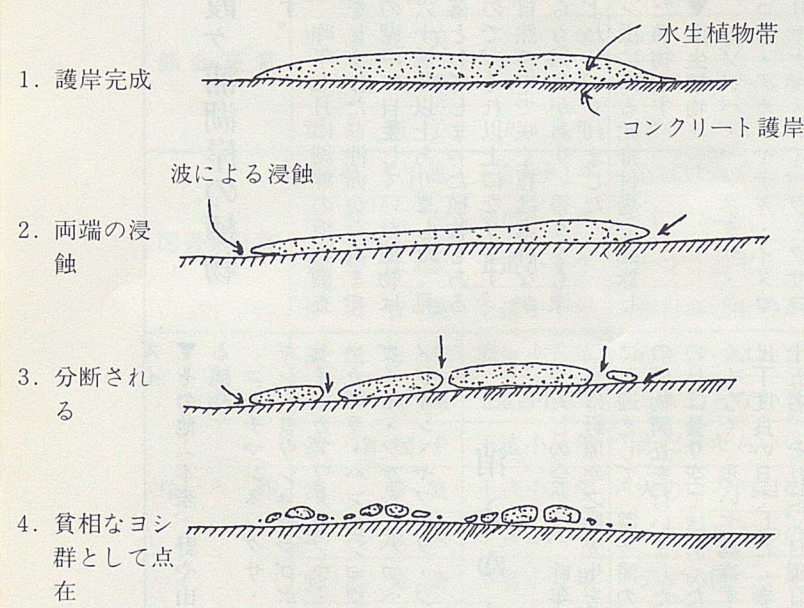


図2 水生植物帯消失模式図

現在では、この遺産の消滅が惜しまれてなりません。その原因は、図2に示したように霞ヶ浦総合開発にともなうコンクリート護岸の施工と考えられます。

そこで私は、まず現存する町内最大のものである浜地先の水生植物帯の保全と、次に桃浦および高須崎付近にあった水生植物帯の復元について善処されるよう要望致します。水辺の本来の姿を取り戻すこと、水生植物帯の復元は、霞ヶ浦周辺に急激に押し寄せてくるリゾート開発の波を勘案するとき、町の健全な活性化の基礎となる施策であると信じてつづいて。

（次頁へ続く）



言葉の履歴書

エンマ帳

「そんなことするとエンマ帳につけられるわよ」などという「エンマ帳」は、学校の先生が生徒たちの出欠や成績を記入しておくノートの俗称で、警察官が携帯する手帳をさすこともあります。

もともとエンマ帳は、悪事を働いた人間が死後に落ちる地獄で、閻魔大王が持っていると言われた帳簿。亡者の生前の行動がすべて記録されており、それによって犯した罪に判決が下されるものと信じられていました。

「閻魔顔」といえば、怖い顔のこと。「閻魔が塩をなめたよう」とか「閻魔が洪柿を食ったよう」などというのは、いずれもひどく難しい顔付きの形容に使われました。

「うそをつく」と閻魔様に舌を抜かれる」というせりふは、かつては子供の虚言癖をいましめるのにもっとも効果的でしたが、現代の子にはさっぱり通じないかもしれません。

水生植物の再生を願う

玉造町くらしの会

シリーズ 水辺からの報告(4)

約十五キロメートルにおよぶ玉造町の湖岸は、数千年にわたって、筑波山をしたがえる静穏な「高浜の海」と雄大で荒々しい「行方の海」によって育まれてきたもので、変化に富み、真に趣深い水辺であったことはいまだに記憶に新しいところです。

この遺産は、私達を涵養し

幾多の名勝として多くの人々を楽しませてくれました。時代や地域を越えて。残念なことに、最近、湖岸の水草が姿を消し、水辺は貧相なものとなっています。

昨年七月二日に、野原幸之助先生に講師をお願いして、沖洲から梶無川間の湖岸帯植物の分布調査を行いました。

水生植物帯の分布は、図1に示したとおりです。図中、実線は昭和四十七年の信州大学桜井善雄先生外による調査結果で、その内側の黒く塗りつぶした部分が今回の調査結果です。

十六年前に比較するとヨシ・マコモ・ガマ等の抽水植物帯は極端に減少し、沖洲と浜地先を除けばほとんど全滅状態です。現存するヨシ帯を観察すると、まず帯状のヨシ帯がコンクリート護岸にぶつかる波によって両端が浸蝕され、ヨシ帯をコンクリートからはがしにかかり、続いてこの帯状の部分を、いくつかの群に切断します。

こうして、点在する貧相なヨシ群が出現し、ついに消失してしまいます。図2に、抽

- 1972年 沈水植物帯
- 1972年 抽水植物帯
- 1989年 7月の抽水植物帯

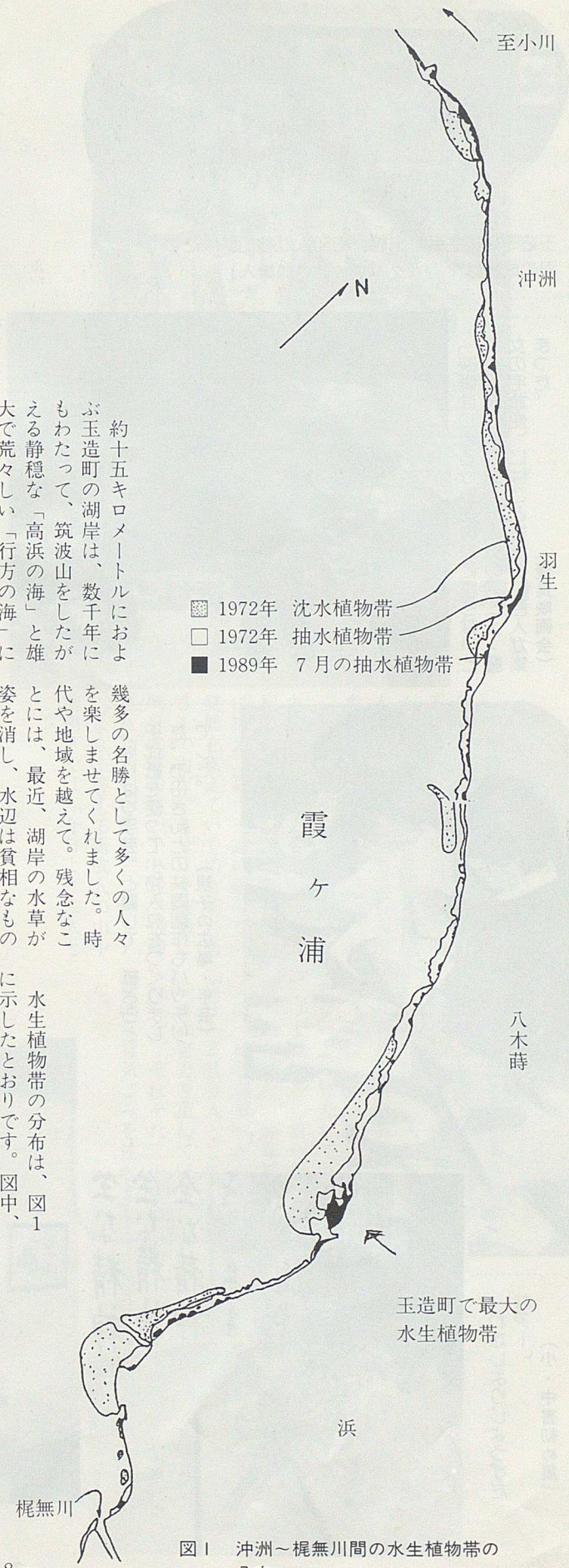


図1 沖洲～梶無川間の水生植物帯の分布

町長賞に平野仁美さん（玉造小五年）

読書感想文コンクールで

どの作品も立派なものが目立ちました。審査の基準としたのは、①読書の喜びを楽しむのが感じられるもの②自分の意見が述べてあるもの③自分の言葉で作品が書かれてあるもの④読書により自分をかえることができていたかどうか——の四点です。作品を見てたいへん良かったと思う点は、あらずしだけを書いたものが少なく、内容を自分の身のまわりと比較しながら書いてあったこと。今後希望したいのは、文学作品だけでなく自然・歴史・伝記などの分野にも目をむけてほしいことです。豊かな心を育てるには読書が一番良いとされています。これからも良い本を選んで心に響く本をたくさん読み続けていってください。」

受賞者の皆さんと題名は、上覧のとおりです。おめでとうございました。

（次頁へ）

^次頁^

60種以上もあつた霞ヶ浦湖岸の植物

私は、昭和四十五年東京か

ら玉造町に住み早や二十年になろうとしています。その当時の霞ヶ浦は水も澄み、湖岸に切目なく続いた藻場がとても印象的でした。

私の家は高台にありますので、窓を開けると山と山の間から霞ヶ浦が目に入ります。出島村の湖岸線がはっきり見え、湖水は白く、淡いブルーの色、朝日に照らされた水面

はおだやかできらきらと輝いています。その風景は格別美しく、絵葉書を思わせるほどです。

四季折々の霞ヶ浦のすばらしさを感じるのは私達ばかりではありません。日曜日になると、カンバスにとらめつこうとしている人や、カメラをのぞいてシャッターチャンスを探っている人がいます。湖と筑波山と鹿島鉄道のディーゼルカーの調和が図られているのか、吉田精工下の踏切付近では、県外からくる芸術家たちを多数見かけます。このような様子を見ると、霞ヶ浦は玉造町いや、日本の宝であることを――実感させられます。

す。

昨年七月に湖畔の植物調査をしました。沖洲から浜までの湖岸に自生していた植物は六十種類以上ありました。見落としてしまった植物もある

ので、それ以上になります。
自然の中で咲く花は素朴ながらも
気品があり、香りをも漂
よわせてくれました。
浜にある元舟付場で記録し
た植物です。

▼湿生植物
ミゾソバ・ヤノネグサ・シ
ロネ・アカメヤナギ・イヌコ
リヤナギ・ノイバラ・クサヨ

シ・キシユウスズメノヒエ
シロバナサクラダテ・オギ・
ドクゼリ・キツネノボタン・
サデクサ・ゴキズル・センダ
ングサ・クサネム・オオイヌ
ダラ・アキノウナギヅル・ス
カシタゴボウ・ママコノシリ
メグイ・ケシヨウヤナギ・チ
ゴザサ・ミソハギ

▼抽水植物

ナルコスケ・ウキヤカラ・
 ショウブ・キショウブ・ジョ
 ウロウスゲ・マコモ・ヨシ・
 カサスゲ・ミクリ・ヒメガマ
 ・フトイ・サワトラノオ・シ

ズイ

▼その他（本来、野や山にある植物）

コモチマンネングサ・ギシ・
ギシ・ヨウシユヤマゴボウ・
セイダカアワダチソウ・ヘク
ソカズラ・ハンゲシヨウ・ガ
ガイモ・ノゲシ・ハコベ・ヒ
メジオン・ヤブマメ・ジシバ

消えゆく藻場が心配

くらしの会では、昨年七月二日に野原幸之助先生を講師にお迎えして、霞ヶ浦の水辺の植物調査を行いました。この日は曇り空ではあったが暑くもなく、歩いて調森するには丁度良い日でした。参加者は十五名。それに、日曜日とあって中学生になる娘も同行。

中学生ともなると霞ヶ浦の水や植物などに変更興味を持っているようで、よい勉強が出来るたのではないかと思います。

野原先生は、植物名はもちろん、似た植物があるので間違いのないよう花、葉の付き方、トゲ、匂、根にわたってまで、大変わかりやすく細かくその特徴を指導して下さいました。また、藻場の全長・幅など目測したり、スケッチをしたりして、植物帯の状況を記録しました。

リ・オナモミ・ツユクサ・カ
ラスウリ

これらの調査で、湖岸の水
生植物の減少、沈水植物によ
る「水草帯」がまったく無か
ったことなど、多くのことを
考えさせられたり、学んだ
りすることが出来ました。

澤場が心配

沖洲では、白いきれいな花を付けた植物を見つけ、先生に尋ねたところ「これはドクゼリですね。こんな所までふえてきてしまったのか」と驚いていました。葉は食用であるゼリによく似ており毒があるので「ドクゼリ」だそうです。

植物の根が白いからシロネ名前はフトイーでも茎は大変細い、きれいな名前のハンゲシヨウ等、本来ならば山野に自生するはずなのに湿生植物の間にまじって咲いていました。そのほか、ジョロウスゲ・ミクリ、変わった名前へのクソカズラ・ママコノシリヌグイ・カナムグラ・マコモ・ヨシ・ウキヤガラと、数えきれないほどの種類の多さには驚きました。

外学習は、沖洲から浜の梶無
川河口まで湖岸六キロメート
ル、学生の頃を思い出し、先
生の説明を一生懸命ノートに
メモをしながらこの自然の中
で多くを学ぶことができまし
た。

岸辺には、さまざまな生物たちの生活がありました。沖洲で見かけたカイツブリの親子は、何を恐れたのかあわててヨシの茂の中にかくれてしまいました。浜の藻場では食用ガエルの声がにぎやかでした。ザリガニも見かけました。トンボも蝶も、快い初夏の風について飛びまわっていました。

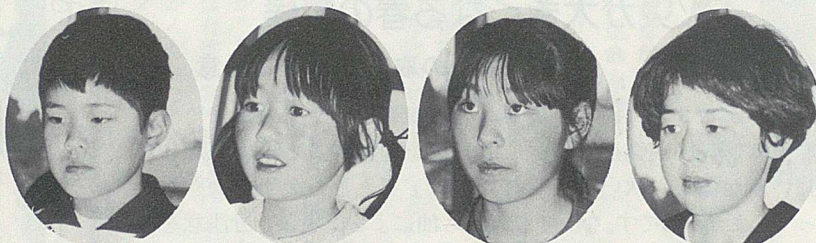
今回の調査でわかったことは、数年前までであった藻場の面影は所々にありましたが、しかしヨシやマコモが二本、三本と点在する姿を見ると、今のこっている藻場も波による浸食を受け少しずつ姿を消してしまっているのではないかと心配です。

帰り道「コンクリートの岸
 辺はとつてもつめたく感じる
 ね」との娘の言葉に考えさせ
 られました。さらに、このす
 ばらしい霞ヶ浦の湖岸がこれ
 以上破壊されないことを願ひ
 たいものです。

成人病予防

健康はあなたのため
家族のため

(定期検診を
受けましょう)



野原美奈 滝 愛美 石橋直美 仲田智美



斉藤絵美 飯田直美 舘 由起子 島田直季

この本を読み終えた時、ぼくは、なんでもおもしろいことをしたんだろうと思った。
禎子は、二歳七か月の時原ばくをうけ、放射能をふくんだ雨にまでもあたってしまったのである。そのことが原因で、十年後に、白血病というおそろしい病気にかかってしまったのだ。今まで元気なスポーツも万端な禎子だったのに、急におそろしい病気にかかることは、だれも思いつかなかったことだろう。ぼくも信じられなかった。いや、信じられなかった。たった一つの原ばくで、多くのぎせい者を出し、今でもそれが原因で苦しんでいる人がたくさんいるのだ。このことを考えると、なぜ戦争なんて始めたんだ、何がおもしろいんだと、いかりがこみ上げてくる。
「禎子さんは、あと三カ月；長くても一年はもたんでしよう。」
この言葉を聞いたときのお父さんの気持ちはどんなに、つらく悲しかったことか。
禎子のお母さんは、禎子に何もできなかったからと言って、入院の前日、てつやで晴れ着を作った。それは、愛

あに、入院すれば、すぐなおるけん。」
「言い、かくした。ぼくにもその気持ちはよく分かる。もし禎子にあと長くても一年はもたないということを言ったら、禎子は、どんなに悲しむだろう。どんなに苦しむだろう。そう考えると、ぼくもきつと言えなくなってしまうと思う。」



現原小五年 千ヶ崎一雄

議長賞 「飛べ！千羽づる」を 読んで

するわが子にできる、母の最後のことだと思っていたにちがいない。なんて悲しいんだろう。子に対する母の思いがこんなにも強いものだと知らなかった。
父は、禎子に、もしかしたら入院しなくてはならないということを、
「リンパ腺の病気なんだ。な

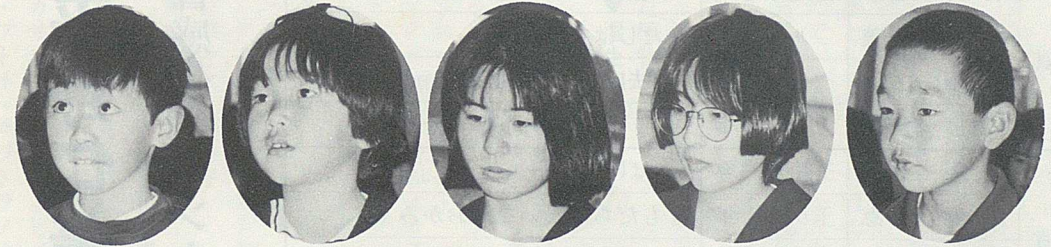
禎子は、病気と戦いながらも、早くなおるようにと、千羽づるを折り続けた。生きよう、生きようと思いが折ったにちがいない。白血球が十万をこえると人間は死んでしまふと知っていた禎子が、自分の白血球や赤血球の数字をだれにも分らないようにメモをし続けてきた気持ちを考えると、禎子はとてもつらかったのではないかと、思っただけで、悲しい気持ちでむねが、いっばいになった。もしぼくだったら、禎子と同じことができただろうか。最後まで生きる望みを失わずにいられたらうか。
みんなの禎子を手助けたいという願いもむなく、禎子は十二歳と七カ月という、あまりにも短かった命を閉じた。科学の進歩によって作られた原ばく。それが多くの人をきずつけることになってしまった。二度とこのようないことがあつてはならない。禎子の死は、そのことをぼくたちに教えてくれた。そして、禎子の死をむだにしないために、ぼくたち一人一人が戦争をおこさないよう、心にきざんでおかねばならない。

入賞者の皆さん

〈敬称略〉



高野 恵 飯島 憲子 坂本 浩美 松金 克弥 政所 麻結子



梶井 公太 川島 こと恵 塙 由美子 羽成真喜子 風間 武志

トムじいさんは死んだ。どれい制度のために。良いことをしつづけたために——。
でも、どんなことがあつてもやさしさや、信仰を失わなかったトムじいさんの心は、永久に消えることはない、とわたしは思う。どれい制度さえなければ、あんな悲しい事にはならなかったのに。わたしには、どれい制度が、悪魔のように感じられた。
やさしい主人のところへくらしでいた、どれいトムは、お金の関係で売られることになった。新しい主人のレグリーは、あらあらしい人間で、朝からばんまで、ろくな食べ物も与えず働かせた。トムがそんな生活にたえられたのは、トムの心の中に神がいつもいたからだと思った。
「ちがう、おらのたましいはだんなのものじゃない。おらのたましいは、神さまだけがまもってくださるんだ！」というこの言葉は、この本を読んで一番わたしの心に残った。そしてわたしの体にしみ渡った。
トムじいさんは最後に言った。
「おらは勝った。だれもお

いられた。どれい制度ってひどい。そこまで考えるのがやっとなかった。
わたしはこの本を読んで、この本と似ている「差別」を二つ思い出した。一つ目は「アンネフランク」という本のこと。二つ目は最近、新聞にのっていた記事のことだ。
一つ目の、「アンネフラン



玉造小五年 平野仁美

町長賞 アンクルトムの 小屋を読んで

「ク」の本には、第二次世界大戦中の様子がくわしく書かれていた。当時のドイツの指導者であったヒトラーはユダヤ人を迫害し、人間あつかいをしなかった。そればかりではなく、ユダヤ人をしゅうよう所に集め、ガス室のような所に連れていき、ひどい事に殺された人もいるという。
二つ目の、新聞記事には、東南アジアの子が日本の学校で仲間はずれにされているというこだった。
「みんなと仲よくしたい。といっていた。」
などと新聞に書いてあった。日本にも、アメリカのどれい制度みたいな差別があるのかと思うと大変残念に思った。
「人間は自由で平等である。」これがこの本の主題だと思ふ。世界にはいろいろな国があり、黒人や白人や黄色人種がいる。みんな同じ人間なのに、どうしてこんな事が起こるのだろうか。今も続く長い差別の歴史。これはきつと人間のわがままから起こった事なのかもしれない。わたしもトムを見習ってしんぼう強さや、愛のある人になりたいと思つた。

(寄稿)

たか子さんを大切に

飯田喜市
(水戸市在住)

たか子さんとは、たべすぎのナ、かぜひくナのか、ころぶナの——の、この三つをつないで、たか子さんと

よびます。

若いときには、たべすぎるくらいでなければ体が強健にならないと思うし、元氣満々でかぜを引くなどとは意に解さないし、ころぶなどとは考えてもみないものです。

しかし、人生も六十歳をすぎると、たべすぎに胃がおもくなり、かぜも引きやすくなり、チョコチョコ走りか、横振りに歩きつまずくようになる。貝原益軒先生の言う腹八分目

にできたらと思うし、かぜやころぶことに警戒をするようになるでしょう。

人生五十年といわれたのは、昭和の前期までで、私は三十年も前に人生八十年と予見していました。今八十歳の方では、成人式を四回やったことに相当するが五回目百歳を目指しても不当と言われないから、たか子さんを大切にいたしましょう。



増える天ぷら油火災

何が原因の火事であっても、火が小さいうちに消し止めれば被害も少なくて済みます。火事の原因に応じた処置を覚えておくことが大切です。

天ぷら油の場合、次のようにして火を消しましょう。

▼火が小さいとき

ガスコンロの元栓を閉めてガスの火を消し、火がついている鍋にふたをして空気を遮断しま

す。このとき、すぐふたをとると、また火がついてしまうことがあるので注意してください。

▼火が大きくなったとき

消火器で火を消してください。そのためには、台所には家庭用の消火器を備えておきたいものです。

また、火を消した後、二次火災を起こさないために必ず元栓を閉めるようにしましょう。

天ぷら油火災の場合、油の温度が上がるまで、他の用事をしたり、電話にでたりして、鍋から離れている間に火が出てしまいう例がほとんどです。「その場を離れないこと」が絶対必要です。どうしても離れなければならぬときは、「必ず火を止めて」用事をすませることが大切です。

兼題「雪解」
風情楽しむいとまもなく
直ぐに解け出す春の雪 美代
米ソ冷戦雪解のきざし
見せて地球に春を呼ぶ 有美
ぬかる庭先のつそ立った
解けて片目の雪だるま 義一
憎くや路傍のお地藏さんが
浴びる雪解の泥のはね 青声
孫等つくった見事なだるま
解けて惜しまれ消す姿 翠峰
川のせ、らぎ雪解け水に
若芽吹き出す早春賦 いなほ
風も憎くいが雪解も憎い
帽子濡らった濁り川 夢情
尾瀬の早春雪解の水道
温む水辺の水芭蕉 訥也
東風が誘えば心も解けて
尾瀬の雪解け水芭蕉 幾代
解けぬ根雪に父待つ子等が

春よ来い／＼書く便りまお
気ま、春の陽三寒四温
雪が解けたり凍ったり 久子
春をつけてる雪解け庭に
匂う梅が香根根越し きみ
涸れた流れもせ、らぎ初めて
春を奏でる雪解川 秋扇
山は雪解け溪谷水増して
廻る水草の弾む音 竹堂
兼題「御・即・位・日・出度」
晴れの花嫁門出を祝う
うたう目出度いお立酒 正花
深い縁で結ばれました
目と目合わせた交差点 満喜
祈願だるまに両目が開いて
お店繁昌櫻掛け 和代
今日は上棟目出度い朝だ
やっと手にしたマイホーム
よお

火災が大きくなる春の気候

小さな火の取り扱いにご注意

2月から3月にかけて大きな火災が起こりやすい季節です。春先は低気圧が発達しやすく、日本を通過するときは乾燥した強い風が山から吹いてくるため、ちょっとした火事が大きくなってしまふからです。なかでも天ぷら油による火災に十分注意を！

オゾン層の保護

フロンを減らし地球を守ろう

有害な紫外線から
生命を守る

地表十キロから五十キロあたりの上空に、とくにオゾンが多いところがあります。これを「オゾン層」といい、太陽から降り注ぐ有害な紫外線を吸収し、地球上の生物の命を守ってくれています。

ところがここ数年、オゾン層が破壊されると、地上に届く有害な紫外線が増加するとの調査報告が、相次いで出されました。人間は有害な紫外線を浴びると、皮膚がんが起りやすくなったり、プラシントンなどの小さな生物が、死んでしまったりするといわれています。

このままオゾン層が破壊されていけば、将来、生物の生態系に大きな影響を与えることは必至とみられています。このオゾン層を破壊する主な物質が塩素、フロン層まで運んでいるのがフロンのことです。

フロンの使用量は

世界第二位

フロンは、ヘアスプレーやカーテナー、冷蔵庫の冷媒やパソコンなどの集積回路（ICチップ）の洗浄などに使われています。日本のフロンの使用量は、アメリカに次いで世界第二位。日本だけで、世界のフロンの一割以上を使っています。

塩素を含んだフロンの、オゾン層のあたりまで達すると、強い紫外線を浴びて壊れ、中の塩素が飛び出してオゾン層を壊してしま

うのです。

このため、世界の国々は、今世紀末までにフロンを全廃しよう、と、検討を進め



エコマークの
商品を使う

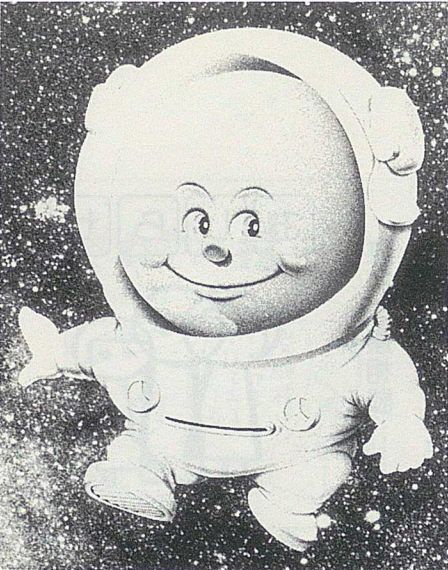
商品を使う

日本ではフロンが使われていないスプレーに、平成元年四月から「エコマーク」を表示しています。こうした商品を日常使うことが、地球を取り巻くオゾン層を守ることにつながります。地上に降り注ぐ有害な紫外線を、これ以上増やさないようにみんな協力しましょう。

また、オゾン層を守るためのシンボリックなキャラクターをつくり、「オゾンちゃん」というニックネームをつけて、オゾン層保護の大切さを訴えるようにしています。

オゾン層を守ることは地球を守ることであり、ひいてはわたしたち一人一人を守ることなのです。地球を生物の住めない星にすることだけは、避けたいですね。

シンボルキャラクター「オゾンちゃん」



省エネに協力を！

第一九八回 俳諧教室

菊の御紋の引出物 草人
庭に縁起の老樹の柏 草人
新芽出てから葉を落す 草女
出来も自慢で摘む手もはずむ 訥也
ハウス苺の初出荷 訥也
お目出度うとは書けない賀状 出した去年を偲ぶ暮 とき
足を投げ出し話もはずむ

第三十三回 俳句教室

限りなく空の青さや冬一日 伸子
落葉して天高く枝に力あり 伸子
遅番の子を待つ夜半の根深汁 秀子
鴉啼く啼かせておいて年用意 野風
冬風へ一条残す舟の跡 秋海棠
葉牡丹の十二単衣に陽が和こむ 夢情

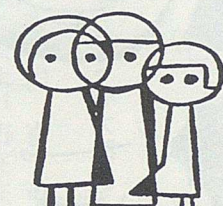
第三十四回

藁一束敷いて大小屋冬構 和代
大根を届け干場も選びくれ 鶏頭子
何時も来る馴染の客の頬被り 一碩
山茶花の垣根の長しほつほつ 草洞
初霜のかかりてはゆる庭の木々 霜石
紙垂吹かる畑の端の鍬始 峰
さらさらと霜に簪目つけて掃く 草人

母が待ってた里帰り まさお
こんな田舎に出前が届く 藤娘
忘れられてく母の味 御身大事と願いは選挙 又もお流れ消費税 房子
踊り初めと目出度く開く 今日の子き甲斐舞扇 琴子

春よ来い／＼書く便りまお
気ま、春の陽三寒四温
雪が解けたり凍ったり 久子
春をつけてる雪解け庭に
匂う梅が香根根越し きみ
涸れた流れもせ、らぎ初めて
春を奏でる雪解川 秋扇
山は雪解け溪谷水増して
廻る水草の弾む音 竹堂
兼題「御・即・位・日・出度」
晴れの花嫁門出を祝う
うたう目出度いお立酒 正花
深い縁で結ばれました
目と目合わせた交差点 満喜
祈願だるまに両目が開いて
お店繁昌櫻掛け 和代
今日は上棟目出度い朝だ
やっと手にしたマイホーム
よお

お知らせ



難病医療相談

にじうそ

県では、難病（原因も分らず治療法も確立していない病気）に苦しみ、悩み、治療中の方やその家族の皆さんに対して、専門の医師、保健婦などにより医療及び福祉などの相談の機会を設け、今後の治療や療養生活に少しでも援助できるような医療相談を実施します。

▼対象者：県内に住居を有する難病にかかっている方、その疑いのある方及びその家族
▼相談内容：①病気・病状について②介護・日常生活について③医療費・福祉及びその他
▼対象疾患：膠原病疾患系・血液疾患系・神経疾患系等
▼相談にあたる者：医師会・筑波大学の専門医及び保健婦等

▼相談開催日時及び場所
○三月七日(水)午後一時～午後四時 茨城県土浦保健所(土浦市下高津二丁目七四六)
○二九八(二二)五三四二
○三月十四日(水)午後一時～午後四時 茨城県水戸保健所(水戸市緑町三丁目五三三)
○二九二(三三)一二二六
▼申込先：住所・氏名・電話番号及び相談内容を録田保健所にあらかじめ電話等で申込み、予約してください。電話先 ☎二九一(三三)二二五八
※相談の内容については十分秘密が守られ、他にもれたり不利になることはありませんのでご利用ください。相談は家族の方と同伴でお受けください。

お出かけください
～県高齢者美術展～

六十歳以上の方々の作品を集めた高齢者美術展を開催します。作品それぞれに、あたたかさ・力強さ・やさしさが感じられるおもしろい作品の数々を、家族連れでご覧ください。

内部障害者に対する
JR旅客運賃等の
割引制度

平成二年二月一日から、内部障害者に対する旅客鉄道株式会社及び航空会社等の旅客運賃割引制度が実施されています。

割引運賃によって乗車する場合には、身体障害者手帳を提示することになりますので、

県立歴史館特別陳列
「縄文土器の世界」

霞ヶ浦沿岸地域を中心に分布する阿玉台式土器に焦点をあてた展示です。土器の形や文様の变化などが見どころです。
▼開催期間 二月三日(土)～三月二十一日(水)
▼開催時間 午前九時半～午後四時半
▼休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
▼入館料 大人百三十円、高・大生七十円、小・中生五十円
▼問い合わせ先 茨城県立歴史館(水戸市緑町二二一四四) ☎二九二(二二)二五二四

もう一度、年賀状の確認を！

～お年玉当選番号～

等	賞品	組	番号
1等	海外旅行券又はAVテレビ	A・B組 共通	218588
			361457
2等	高級万年筆、インスタントカメラ、腕時計、圧力鍋セット、ガラスセットの中から1点	"	400621
			358715
			345407
			310018
3等	ふるさと小包	"	下5けた 66438
			" 68638
			" 20014
4等	地方切手シートアルバム	"	下3けた 416
			" 734
5等	お年玉切手シート	"	下2けた 73
			下2けた 52
			下2けた 35

〈引換期限 7月16日まで〉

一玉造郵便局一

電話の移転手続
きはお早めに

転勤・就職・入学などで三月から四月にかけては引越シーズンとなります。そのため電話の移転工事なども大変混みあいます。特に三月下旬から四月上旬にかけては大ラッシュとなります。転居などで電話工事を予定されている方は、お早めにNTT石岡支店へどうぞ。申し込みは局番なしの「一一六」です。

通信制で
学びませんか

県立水戸南高校

水戸南高校(通信制)は、向学の意志をもちながら、いろいろな事情で毎日通学できない方のために、職場や家庭にしながら高等教育を受けられるように設けられているものです。

▼入学資格 居住地または勤務地が茨城県にあって、中学校若しくは、これに準ずる学校を卒業している方。新制中学を卒業していない方は、水戸南高校へお問い合わせください。
▼募集学科及び人員 普通科三百人
▼願書受付期間 平成二年三月五日(月)～三月三十日(金)
▼願書の請求先 茨城県立水戸南高等学校(通信制) (〒三二〇 水戸市白梅二二一〇) ☎二九二(二二)四七一(四六七五)へ。

入寮生を募集

茨城県学寮

茨城県学寮は、常磐線取手

▼入寮者の資格 原則として茨城県に生活の本拠を有し、大学・高等専門学校及び専修学校の専門課程に在籍中か、これから在籍しようとする男子
▼募集人員 約四十人
▼所在地 取手市新町二二五―三六(常磐線取手駅西口下車)
▼建物 鉄筋コンクリート四階建(個室26、二人室24、机等の備品有)
▼費用 寮費：月額個室一万二千元、二人室八千元、賄費(定額分)月額一万一千円、(実費分)朝食百五十円、夕食三百円、その他入寮時に敷金等三万二千元
▼受付期限 平成二年三月十日

友の会に入りませんか

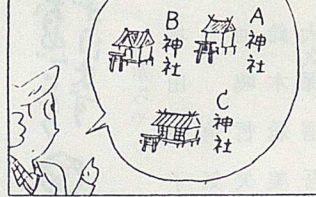
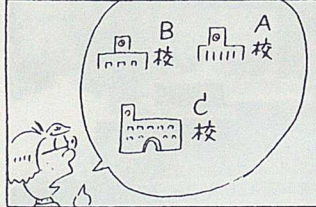
県近代美術館

県近代美術館友の会は、美術を愛好する人たちが集い、美術館の活動を支援しながら、会員相互の教養を高め、親睦を深めることを目的として、幅広い活動を行っています。いろいろな特典があります。

自然観察会「春の筑波をみよう」にじうそ

標高八七六mの筑波山のふもとに「筑波ふれあいの里」が昨年七月オープンし、その周辺を観察。
▼日時 三月二十五日(日)午前九時三十分集合
▼集合場所 つくば市白井「筑波ふれあいの里」
▼観察場所 周辺
▼定員 百二十人
▼申込締切 三月十五日(木)
▼参加費用 無料
▼申込先 茨城県環境管理課自然保護担当(☎二九二(二二)一八一一)へ
▼講師 茨城大学教授 鈴木昌友、自然観察指導員連絡会会長 広瀬誠外
詳しくは申込先へどうぞ。

わが家
西村 京

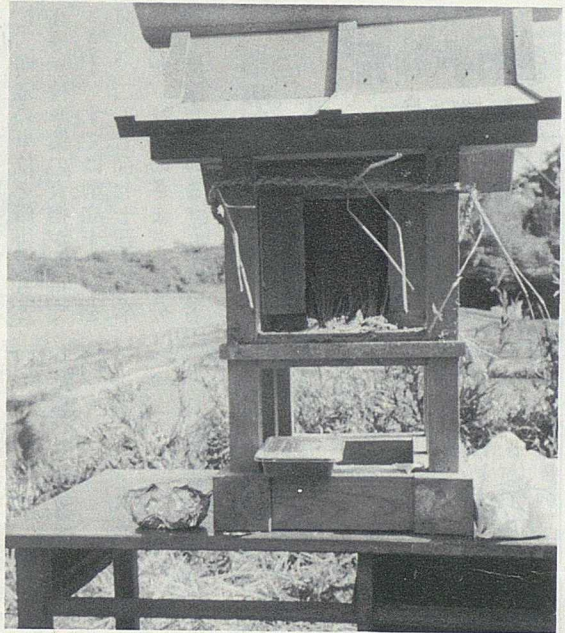


特別会員
○常設展の無料観覧
○各企画展の無料観覧
○企画展図録の贈呈
○友の会報「游美」ほか配布
○友の会の研修行事に参加
○美術館事業の案内と優待

文化財散歩

⑥

弁天様の御田植祭



弁天様のお飯屋

鳥名木では、昔より素朴な行事ではあるが弁天様の御田植祭の行事が伝え受け継がれており、今でも行われております。この祭は、地区の田植の最盛期の中頃を見計って、若い衆が真夜中に秘かに弁天様を担ぎ出し、地区の中央にお迎えして安置し、その前と地区の両端に門松を立て注連縄を張り、神前に早苗を供えてその年の豊作をお祈りするものです。

翌朝、地区の人達は弁天様のお出ましになったのを見さだめて、その日一日、地区全体が一切の農作業を休み休養します。また、各戸では神前にお供え餅や赤飯その他の御馳走をお供えして、豊作と無病息災をお祈りします。地区一同でも御神酒を奉納してお

祝いします。子供達も奉納された御馳走を頂戴して楽しみます。

昔は、田植えが人力と牛馬の力で行われたため、長い期間かかったので、休養を取るための生の生活の知恵かとも思われます。

玉造町文化財保護審議会委員 茂木彦宗

献血にご協力を！



東京ドーム・ふるさとフェアを見てきました。ふるさとの味が見直されているせいか熱気ムンムンの雰囲気圧迫。どのコーナーも人の波。結構わが玉造町を知っている方もいました。「鯉ごころ」も大いにPRできたのでは。皆さんも来年はぜひどうぞ！

編集後記



誕生おめでとう おめでとうございます



出産

へ12月

荒宿	上宿	西蓮寺	上山	上山	縁ヶ丘	里津	浜高	舟高	谷小	柄加	西武	里大	荒宿	荒宿	藤井	小座山	小座山	ところ
鈴木	木出	沼澤	成	金澤	渡邊	柳瀬	高塚	高塚	沼下	加藤	野井	武久保	鈴木	河嶋	河嶋	堀田	堀田	赤ちゃん
恵里花	匡希	成美	英	豊司	史道	裕和	二男	二男	二女	二男	長女	長男	長男	長女	二男	矢野	裕子	続柄
長女	長男	長女	三男	二男	長男	喜伸	二男	二男	二男	一男	秀夫	光朗	庄司	三津雄	信夫	賢治	文雄	保護者
要行	良昭	孝一郎	孝一郎	孝一郎	喜伸	博一	秀夫	一男	光朗	庄司	三津雄	信夫	賢治	文雄	素雄	文雄	文雄	

舟津	荒宿	谷島	藤井	上山	西谷	竹の塙	里山	上生	羽生	浜生	西蓮寺	上山	里山	荒宿	ところ	氏名
磯山	森田	小田	関田	高野	伊藤	荒木	小松	吉原	中田	吉田	廣内	郡司	栗又	栗又	栗又	年齢
山口	作田	定雄	丑之助	保男	ナツ	ツル	カツ	つ保	ね保	キチ	利男	まこと	正衛	正衛	正衛	
甚一	恒信	雄	助	男	ツ	ル	ツ	保	ね	キ	男	ま	正	正	正	
七	八	八	八	七	八	八	六	八	一	八	五	一	六	六	六	

おんやみき おんやみき おんやみき

死亡

へ12月

若海 樽司 志保 長女 康雄
見稔 幸長 直雄